

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

(1) 現状分析

○静岡地区中心市街地は、県庁や市役所、合同庁舎・裁判所等の行政・司法機能をはじめ、文化施設や各種会館、ホール、病院、また駿府公園周辺には学校などの**多様な都市福利施設が集積**している。また、交通利便性も良いため利用状況や稼働率も高く、地域住民をはじめ、来街者に対して、安心して快適な生活を支える多様なサービスを提供している。

○既存の都市福利施設の集積が郊外に流出することなく、維持、更新されていることが課題である。

○年代に応じて街の利用方法、望むものは変化する。静岡地区中心市街地は、特に、老年世代にとって自動車に頼らず都市福利施設を利用できる場所として、必要性が高まっている。

○静岡地区中心市街地の都市福利施設の利用状況は高いレベルで推移しているものの、アートギャラリー、市民ギャラリー、静岡科学館る・く・る、市民文化会館などの**年間利用者数は減少傾向**にある。

○静岡地区中心市街地の来街目的は買い物・飲食が大半となっており、都市福利施設の利用者増加のためには、商店街等の連携が必要となる。

(2) 都市福利施設の整備の必要性

これらの状況を踏まえ、楽しく便利な‘わくわく‘利用目的づくりを目指し、都市福利施設の機能強化、充実などにより、便利さ（都市・文化機能）の充実を図り、「人」が集まる**魅力的なにぎわいのまち**を実現するために必要な事業として、以下の事業を基本計画に位置付ける。

(3) フォローアップ

基本計画に位置付けられた事業については、毎年、事業の進捗状況を調査し、各事業主体と十分協議した上で進捗管理を行うとともに、中心市街地活性化に資する効果を検討し、必要に応じて事業の見直しや改善を図ることとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：静岡市美術館整備事業	静岡市	芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業である。	<u>支援措置の内容</u> ：まちづくり交付金	

<p><u>内容</u>：美術館の整備 [施行規模：3,400 m²]</p> <p><u>位置</u>：紺屋町</p> <p><u>実施時期</u>： H21～22 年度</p>		<p>本市は「個性あるしずおか文化の創造と継承」を理念に掲げ、地域性豊かな市民文化の創造を実現するための文化活動の環境整備に取り組んでいる。</p> <p>そこで、本事業は、過去から現在、未来へと受け継がれていく静岡ゆかりの美術・デザイン・工芸などの再評価と検証を推進するとともに、美術館を核として周辺地域から国内外へ地域間交流を促し、グローバルに活動を展開するため、静岡駅前紺屋町地区市街地再開発事業に合わせ、都市型美術館を整備する。</p> <p>さらに、関連するイベント等の実施により、中心市街地における日常的な賑わいの創出とその波及を図る。</p> <p>この効果としては、文化サービス機能の強化や来街目的の多様化などを図るものであり、都市・文化機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>	<p><u>実施時期</u>： H21 年度</p>	
<p><u>事業名</u>：駿府城公園整備事業</p> <p><u>内容</u>：駿府城公園の坤櫓、芝生広場等の整備 [施行規模：0.9ha]</p> <p><u>位置</u>：駿府城公園</p> <p><u>実施時期</u>： H21～25 年度</p>	静岡市	<p>歴史・文化等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる。</p> <p>駿府城公園は、中心市街地に位置する静岡地区の歴史を感じる公園として、市民に親しまれてきたが、施設の老朽化が著しく、快適な利用に支障をきたすようになった。</p> <p>そこで、本事業は、都心部の公園機能の強化、歴史的遺産の保存・再整備及び防災機能の確保をテーマに、市民が快適に憩い、集えるとともに、内外に誇れ、市の活性化に寄与する公園を目指し、坤櫓、芝生広場等の再整備を行う。</p> <p>この効果としては、空間快適性の向上など、都市・文化機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>	<p><u>支援措置の内容</u>：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（駿府ふれあい地区））</p> <p><u>実施時期</u>： H21～24 年度</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><u>事業名</u>：駿府城公園整備事業</p> <p><u>内容</u>：駿府城公園の坤櫓、芝生広場等の整備 [施行規模：</p>	静岡市	<p>歴史・文化等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる。</p> <p>駿府城公園は、中心市街地に位置する静岡地区の歴史を感じる公園として、市民に親しまれてきたが、施設の老朽化が著しく、快適な利用に支障をきたすようになった。</p>	<p><u>支援措置の内容</u>：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（駿府ふれあい地区））</p>	

<p>0.9ha]</p> <p><u>位置</u>：駿府城公園</p> <p><u>実施時期</u>： H21～25 年度</p>		<p>そこで、本事業は、都心部の公園機能の強化、歴史的遺産の保存・再整備及び防災機能の確保をテーマに、市民が快適に憩い、集えるとともに、内外に誇れ、市の活性化に寄与する公園を目指し、坤櫓、芝生広場等の再整備を行う。</p> <p>この効果としては、空間快適性の向上など、都市・文化機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>	<p><u>実施時期</u>： H25 年度</p>	
--	--	--	--------------------------------	--

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業
該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><u>事業名</u>：静岡市立病院静岡新館建設工事</p> <p><u>内容</u>：市立病院の施設、機能拡充</p> <p><u>位置</u>：駿府公園</p> <p><u>実施時期</u>： H17～H22 年度</p>	静岡市	<p>都市福利機能の充実の施策に位置付けられる事業である。</p> <p>本事業は、「静岡がほしがる病院」を理念に、患者さんにとって使い易く快適な施設を目指し、新たな医療機器の導入や救急外来の拡充等と合わせ、東館、西館のリニューアル、駐車場の設置により、市立病院の施設や機能の拡充を行うものである。</p> <p>この効果としては、特に高齢者の利便性を高めるなど、都市福利機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>		
<p><u>事業名</u>：クリエイター支援センター運営事業</p> <p><u>内容</u>：クリエイターの育成、コンテンツ産業の振興等を推進する拠点の運営</p> <p><u>位置</u>：追手町</p> <p><u>実施時期</u>： H20～</p>	静岡市	<p>都市福利機能の充実の施策に位置付けられる事業である。</p> <p>業務機能の高い集積を誇る静岡地区中心市街地では、市の産業を牽引する様々な新規分野への情報発信などを求められる。</p> <p>そこで、本事業は、クリエイターセンターの機能を発揮し、都市型産業の形成と新しい都市活力の創造、地域産業との連携などを図る。</p> <p>この効果としては、先端情報発信地としての都市機能を高めるなど、都市福利機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>		
<p><u>事業名</u>：産学交</p>	静岡市	<p>都市福利機能の充実の施策に位置付けられる事業である。</p>		

<p>流センター運営事業</p> <p><u>内容</u>：経営者等への各種支援及び産学交流の推進</p> <p><u>位置</u>：鷹匠</p> <p><u>実施時期</u>：H16～</p>		<p>本事業は、日本一創業しやすい街を目指し、起業を目指す人や起業者・経営者などに対して、中小企業支援の専門家が各種の支援を実施する。また、大学の知識、技術、人材の活用希望者に対して橋渡しするなど、産学交流を推進する。</p> <p>この効果としては、起業者等の人材の育成や産学交流が進むなど、都市・文化機能の充実を図るために必要な事業である。</p>		
<p><u>事業名</u>：SOHOしずおか運営支援事業</p> <p><u>内容</u>：起業教育、交流会開催などの支援</p> <p><u>位置</u>：鷹匠</p> <p><u>実施時期</u>：H13～</p>	静岡市	<p>都市福利機能の充実の施策に位置付けられる事業である。</p> <p>本事業は、創業者相談、ビジネスプランコンテストの開催、起業教育、インキュベーションマネージャーによる相談といった各種起業支援や交流会開催、情報提供等ビジネスネットワークを拡大するための支援を行う。</p> <p>この効果としては、地域産業の活性化を推進するなど、都市福利機能の充実を図るために必要な事業である。</p>		
<p><u>事業名</u>：企業立地促進事業補助金（富士山静岡空港関連産業開設経費補助）</p> <p><u>内容</u>：航空会社や外資系旅行会社の開設経費の助成</p> <p><u>位置</u>：中心市街全域</p> <p><u>実施時期</u>：H20～24</p>	静岡市	<p>都市福利機能の充実の施策に位置付けられる事業である。</p> <p>本事業は、富士山静岡空港の開港を契機と捉え、航空会社や外資系旅行会社の支店、営業所等を企業誘致するため、その開設経費の一部を助成する。</p> <p>この効果としては、中心市街地の業務機能集積を高めるなど、都市福利機能の充実を図るために必要な事業である。</p>		
<p><u>事業名</u>：静岡市ホビーのまち静岡推進事業（静岡ホビースクエア設置事業）</p>	ホビー推進協議会静岡	<p>歴史・文化施設等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業である。</p> <p>静岡のプラモデルは、世界的にも認知され、品質、開発力、生産量は世界一の地位を得るまでとなっており、現在も模型生産拠点が集積している</p>	<p><u>支援措置の内容</u>： 市補助金</p> <p><u>実施時期</u>：</p>	

<p><u>内容</u>：静岡ホビースクエアの設置</p> <p><u>位置</u>：駿河区南町・サウスポット静岡3階 (1,536.10 m²)</p> <p><u>実施時期</u>：平成23年6月11日から</p>		<p>ことから、静岡市では「模型の世界首都 ホビーのまち静岡」を推進している。</p> <p>本事業は、「模型の世界首都 ホビーのまち静岡」を更に推進するため、静岡の模型産業を国内外へ啓蒙する為の新たな情報発信拠点として「静岡ホビースクエア」を開設し、静岡市の地場産業への理解促進と認知度の向上を図ることにより、都市ブランドの定着と地域産業の発展に努め、市の活性化につなげる。さらに、関連するイベントの実施により、中心市街地における日常的な賑わいの創出を図る。</p> <p>この効果としては、文化・サービス機能の強化や、来街目的の多様化などを図るものであり、都市・文化機能の充実を実現するために必要な事業である。</p>	H23年度～	
--	--	---	--------	--